

2024 年 6 月 12 日



(独) 国際協力機構パキスタン事務所

パキスタン視察ミッションのご案内

JICA パキスタン事務所による投資促進支援業務の一環として、パキスタン首相府投資庁 (BOI)、駐日パキスタン・イスラム共和国大使館及び日本の関係機関等のご協力のもと、パキスタンでのビジネス展開を検討されている日本企業の皆様を対象に、現地の貿易投資環境・機会を実際に視察し、関係者から情報収集等を行うことを目的としたミッションの派遣を 2024 年初秋に計画しています。

南アジアに位置するパキスタンは、国土は日本の約 2 倍で、現在人口 2 億 3000 万人を超え、今後 2030 年にはさらに 4000 万人近い人口増が予想されています (国連長期人口予測)。この総人口と人口増加がもたらす国内需要をターゲットとした直接投資への期待は益々高いものがあると言えます。

加えてパキスタンは、近隣諸国に巨大市場を有し、また、貿易相手国上位を欧米諸国が占めるなど、日本を含めた先進国向けには特惠制度を活用することが可能で、とりわけ EU 向けには特別な特惠制度 (GSP-plus、EU が輸入関税をかける対象品目のうち 66% の品目は無関税での輸出が可能) の対象国であるため輸出型投資への期待も高まりを見せています。

パキスタン最大の輸出産業である繊維のほか、農水産物・食品、観光・ICT などのサービス業、自動車や医薬品産業、医療機器、スポーツ用品、革製品、ロジスティクス、エネルギー、インフラ、建設などにもビジネスポテンシャルがあります。

パキスタンの多様なビジネスポテンシャルを視察し、同国の政府及び民間の関係者とネットワークを形成していただける絶好の機会へのご参加を是非ご検討ください。

JICA はパキスタン首相府投資庁 (BOI) にアドバイザーを派遣しています。本ミッションに関するご質問、ご照会事項等ございましたら、以下視察ミッション概要案にごぞいます照会先までご連絡をいただけますようお願いいたします。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

▼視察ミッション概要案

実施日	2024年9月2日(月)～6日(金) (現地集合・現地解散)
募集人数	最大20名 (原則1社1名。募集人数を上回る応募があった場合、主催者側で参加者を決定させていただきます。)
募集対象	パキスタンビジネスに関心のある日系企業、パキスタン企業との取引開始、提携・出資・進出を検討している日本企業
視察目的	参加日本企業がビジネス展開上必要な情報の収集と現地政府・民間企業との交流を通じたネットワークの形成を支援し、二国間の経済交流を促進する。
対象分野	全分野 (ただし、現地企業視察先としては以下行程案にある分野を予定)
主催	国際協力機構 (JICA)、パキスタン首相府投資庁 (BOI)
協力 (予定)	日本貿易振興機構 (JETRO) カラチ事務所、国際連合工業開発機関 (UNIDO) 東京投資・技術移転促進事務所、日本・パキスタン経済委員会
参加費用	主催者が手配・負担する費用： ・パキスタン国内移動費 (2日～6日解散まで)、交流会関連経費 参加者様ご負担費用： ・パキスタンへの渡航経費、滞在中ホテル経費 (ホテルの予約は主催者側) ビザ申請費用、他、上記主催者が負担する以外の全費用
申込み及び照会先	締切：2024年7月24日(水)正午 添付の申込書を添付の上、メールで以下までお申込みください。 (株)アジア共同設計コンサルタント (JICA パキスタン貿易投資支援業務委託先) 堀口 英男 (パキスタン投資庁 JICA アドバイザー) E-mail : h-horiguchi@aec-inc.jp

▼日程案

日付	場所	行程案
9月1日 (日)	イスラマバード	現地集合：イスラマバード着、ホテルチェックイン (イスラマバード泊)
9月2日 (月)	イスラマバード	JICA 専門家によるブリーフィング、関係省庁訪問等 (イスラマバード泊)
9月3日 (火)	イスラマバード (シンド州・カラチ 関連イベント)	午前：シンド州・カラチ市関連セミナー (於ホテル) シンド州、カラチ商工会議所、在カラチPJBF：日パ経済委員会パキスタン側機関、カラチ日本商工会等 (予定) 参加者とカラチ等進出日系企業・同パ国企業・機関の交流会 (於ホテル) 午後：イスラマバード→ラホール移動 (車両) (ラホール泊)
9月4日 (水)	ラホール	午前：ラホール商工会議所訪問 午後：現地企業視察 (繊維、アパレル、IT等を予定) (ラホール泊)
9月5日 (木)	シアルコット	ラホール→シアルコット移動 (車両) 午前：シアルコット商工会議所訪問 午後：現地企業視察 (医療用具、スポーツ用品企業等を予定) シアルコット→ラホール移動 (車両) (ラホール泊)
9月6日 (金)	ラホール	午前：ラホール市内視察 午後：イスラマバードへ移動後解散

- 首都イスラマバードには、連邦政府及びBOI等の関係機関が集結しています。日本大使館をはじめ、各国大使館、JICAパキスタン事務所も所在しており、初日は行政機関を中心とした訪問日程となります。
- パキスタン最大の都市であり、日系企業の集積が最大のカラチ及びシンド州については、イスラマバードにて当該地域関連のセミナーや交流会の開催を予定しています。
- 医療用具やスポーツ用具などの生産地であるシアルコットでは、商工会議所や現地企業訪問を予定しています。
- またカラチに次ぐ人口規模を有し、IT産業を含め、各種製造業をはじめ、また伝統的な繊維産業など幅広い産業集積地であるラホールでは、州政府及び商工会議所訪問及び現地企業との交流、またITパーク視察等を想定しています。
- 上記行程案は現時点での案であり、今後変更となる可能性がございますこと予めご了承下さい。

▼パキスタン渡航に際してのご案内

➤ パキスタンへの入国について：

ビザ（査証）の申請が必要です。申込はオンラインで行えます。

申請先：Government of Pakistan Ministry of Interior (<http://visa.nadra.gov.pk>)

➤ 宿泊ホテルについて：

主催側にて予約をいたします。団員の皆様へのスムーズな日程履行のため、同一ホテルでのご宿泊をお願いします（ホテルの空室状況により、複数のホテルに分宿することもあります）。ホテル情報については、別途ご連絡します。またお支払いは、各自チェックアウト時をお願いします。

•イスラマバード：Serena Hotel（予定）

•ラホール：Nishat Suites（予定）

*シアルコットは宿泊施設の関係で、ラホールから日帰りの日程を想定

➤ 安全情報：

滞在・訪問地域は、外務省危険情報ではレベル2の地域となります。

不測の事態に備え、参加者ご自身の責任により旅行保険等に個々にご加入頂きますようお願いいたします。また、入国に必要とされている予防接種はございませんが、参加者ご自身の責任により必要に応じて渡航前に予防接種を接種頂けますようお願いいたします。

<https://www.kenekieisei.or.jp/chart/>

➤ 留意事項

- 本ミッションは、原則として英語で実施します。日本人スタッフは同行しますが、通訳はありません。
- ご参加の目的が主旨に合致しないと判断される場合は、参加をお断りする場合がございます。
- パキスタン側関係機関の都合による会期の変更及び開催の中止、天災地変、現地の治安状況の悪化、感染症の流行、官公署からの命令、その他特別な事情により、主催者の判断で本事業の実施を見合わせる場合がございますこと予めご了承ください。また、申し込み人員が一定数に満たない場合などにより本ミッションは中止となる場合があります（申し込み期間終了後に実施の可否について決定し、参加申込書をご提出いただいた皆様にご連絡させていただきます。実施可能な場合、本ミッションへのご参加の可否につきましても併せてお知らせします）。これらのような場合においても、航空券のキャンセル料、査証申請等に係る経費・損害を主催者が補填することはいたしませんので予めご了承ください。

- 現地到着後、訪問予定地・予定先地域及び訪問先までの経路の治安状況の悪化等の事情により予定されていたスケジュールが急遽変更・中止となることがありますこと予めご了承ください。
- 国内移動の車両は主催者がマイクロバスを手配予定ですので、原則、本車両での移動をお願いします。各日、日程終了後は宿泊先のホテルまでお送りしますので、その後はホテル内でお過ごしいただけますようお願いします。
- 本ツアー期間中の行程においては主催者が必要な安全対策を講じます。よって本ツアー期間中は主催者からの指示やお願い等を順守して行動いただくこととし、これに従わずに発生した事件・事故等により被った損失・損害、本人の不注意等、主催者がコントロールしえない要因に起因する損失・損害等について主催者はその責任を負いませんこと予めご了承下さい。
- 現地で連絡の取れる携帯電話を確保、持参いただけますようお願いします。ポータブル Wi-Fi の日本からの持参も推奨します（空港で SIM カードの購入はできません）。

【※お願い事項※】

プログラム参加期間前後及び期間中に、主催者が成果把握等のために行うアンケートにご協力ください。

以上